

えひめ排泄ケア研究会 平成28年度 第14回学術講演会

ご案内

えひめ排泄ケア研究会では、皆様に排泄ケアに関する知識や最新の情報をお届けするために、年に1回学術講演会を開催しております。今年度は、根拠のある認知症ケアやチームケアによる各組織・地域の認知症ケアの質の向上のために、現任教育や教材開発などを通じてご活躍されている諏訪さゆり先生をお招きし、認知症ケアについてご講演いただきます。さらに、昨年度、地区別学習会で行った事例報告を行います。

排泄ケアに関心をおもちの方に、是非参加していただきたくご案内申し上げます。

日時 平成28年**10月15日**（土） **13:30～16:30**

場所 愛媛大学医学部**重信**キャンパス 医学部40周年記念講堂

参加費 1,000円（資料代含む）

定員 **160名程度** ※当日参加はお断りさせていただく場合がございます。
連絡先:070-5686-1473(当日のみ)

15:00～16:30

「認知症の人の生活障害と理解とケア

ーよりよい排泄ケアを目指してー」

千葉大学大学院 諏訪さゆり先生

《諏訪さゆり先生のご紹介》

諏訪先生は、認知症高齢者看護の第一人者として、医療・保健・福祉の分野における研究・教育など幅広い分野でご活躍されております。近年の活動では、在宅認知症高齢者の適切な薬物療法を支援する看護、終末期にある認知症高齢者と家族の意思決定支援、在宅医療、在宅ケアを担う専門職の学習支援プログラムの開発などに取り組みられております。またドキュメント映像で学ぶDVD教材「認知症の生活障害 かかわりかた」を作成され、多くの現場で看護職介護職の気づきを育てる研修を開催されておられます。

【ご経歴】

- ・千葉大学看護学部卒業
- ・千葉大学大学院看護学研究科修士課程修了
- ・総合病院の内科病棟に看護師として勤務
- ・東京大学大学院医学系研究科後期博士課程保健学専攻修了
- ・東京医科歯科大学医学部保健衛生学科専攻、東京女子医科大学看護学部を経て、認知症介護研究・研修研究センターにて国の認知症介護研修事業である認知症介護指導者養成研修をご担当
- ・現在、千葉大学大学院看護学研究科 地域創成看護学教育研究分野 訪問看護学領域 教授

【著書】

- ・認知症訪問看護（Q&Aと事例でわかる訪問看護），日本訪問看護財団（監修），2015
- ・ICFの視点に基づく施設・居宅ケアプラン事例展開集第2版，日総研出版，2007． など多数



《当日プログラム》

12:00～ 受付開始

12:30～ 企業展示開始

※おむつ等の排泄ケア用品など展示する予定です。お気軽にご覧ください。

13:30 開会の挨拶

【第Ⅰ部：実践報告】

13:35～ 「2年カテーテル留置から自然排尿を目指して

～「おしっこがしたい」の願いを叶える為に～

老人保健施設アイリス 山崎明寿香さん

「安楽にトイレで排泄を促せるように、多職種と取り組んできたこと」

特別養護老人ホーム済生会姫原 永井 亮さん

「大きな褥瘡がある方の排泄ケア」

特別養護老人ホーム鶴寿荘 北川さやかさん

【第Ⅱ部：学術講演会】

15:00～16:30

「認知症の人の生活障害と理解とケア

ーよりよい排泄ケアを目指してー

千葉大学大学院 諏訪さゆり先生



附属病院、東玄関

●お車で高速道路にてお越しの方
・松山自動車道「川内インター」をおり、
国道11号にて西へ約5分程度。
※お車でお越しの方は外来駐車場を
ご利用ください。無料駐車券は受付で
お渡しいたします。

●会場は、③の建物2階です。
附属病院の東側玄関から西側に
むかって真っすぐお進みください。
ATMコーナー傍の通用口を出て
すぐ③の建物入り口があります。